

アフターサービスについて

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。なおらないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。


補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

お客様相談センター

修理・お取り扱いなどのご相談は...
お買い上げの販売店 または
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ

その他のお問い合わせは...
「お客様相談センター」へ

電話 フリーダイヤル  **0120-50-8729**
FAX **045-939-1939**
受付 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年 月 日	品番	CQ-DFX683D
販売店名	☎ ()	-	
お客様 ご相談窓口	☎ ()	-	

松下電器産業株式会社

オートモーティブアフターマーケットビジネスユニット

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

YEFM283969 FT0103-0

Printed in China

Panasonic

CDサウンドステーション

CQ-DFX683D

取扱説明書

Panasonic

CDサウンドステーション

取扱説明書

品番

CQ-DFX683D



WMA MP3

保証書別添付

このたびは、パナソニック カーオーディオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

特長

1 DINにCD/MP3/WMAプレーヤー・FM/AMチューナー・CD/MDチェンジャー
コントロール機能、高音質50 W x 4 chパワーアンプを搭載

CD-R/RWディスク対応 1

「CD-R/RWディスクのご使用について」(P.32ページ)をよくお読みください。

MP3/WMA対応

本機でMP3/WMAファイルを再生できるメディアは、CD(音楽用のCD-ROM、CD-R、CD-RWディスク)です。
「MP3/WMAファイルについて」(P.22ページ)をよくお読みください。

タイトル表示対応、タイトルスクロール機能を搭載

CDテキスト²(ディスク名/曲名)、MP3/WMAのフォルダ名/ファイル名、ID3 Tag/WMA
Tag(曲名、アーティスト名、アルバム名)、MDディスク名/曲名(MDチェンジャー接続時)を
スクロール表示できます。

交通情報などをボタン一つで受信できる、ダイレクトメモリー機能を搭載(P.27ページ)

電源が切れているときも、どのモードからでも、ボタン一つで交通情報を受信できます。
また、好きな放送局を記憶させることができます。

システムアップ用端子を装備

ツイン(CD/MD)チェンジャーコントロール機能(P.24、41ページ)
ツインチェンジャーコントロールユニット(CA-LA9D)を使用すれば、最大2台まで接続できます。

ナビミュート機能(P.28ページ)
カーナビゲーションの音声案内中に本機の音声をミュートすることができます。

外部音声入力(AUX-IN)付き(P.26ページ)
テレビのステレオ音声などを聞くことができます。

外部アンプと接続できるプリアウト端子(フロント/リア)付き(P.40ページ)

取りはずしのできる、デタッチャブルフェイスを採用(P.33ページ)

車から離れるときにパネルを取りはずせるので、盗難を防ぐことができます。
ACC(車のアクセサリ電源)をOFFにすると、セキュリティメッセージが表示され、パネル取り
忘れアラームが鳴ります。(セキュリティ機能 P.30ページ)

お知らせ

接続可能なCD/MDチェンジャーは、下記の種類です。(2003年3月現在)

CDチェンジャー : CX-DP801 / DP650 / DP600 / DP1205 / 1203 D

MDチェンジャー : CX-MD6D

1 : CDチェンジャーは、機種によってCD-R/RWを使用できないものがあります。MP3やWMAなどには対応
していません。

2 : CDチェンジャーは、タイトル(CDテキスト)を表示できません。

もくじ

ご使用前に

特長.....	2
安全にお使いいただくために.....	4
使用上のお願い.....	8
付属品・添付品の確認と準備.....	9
各部のなまえとはたらき.....	10

使う

基本操作.....	12		
電源ON/OFF	電源(ソース)の切替	音量調整	
ミュート/アッテネータ	レベルメーター表示切替	表示切替	時計調整
ラジオを聞く.....	14		
CDを聞く.....	16		
MP3/WMAを聞く.....	18		
MP3/WMAファイルについて.....	22		
チェンジャーでCD/MDを聞く.....	24		
他の機器の音声を聞く(AUX).....	26		
ダイレクトメモリーを使う.....	27		

使いこなす

いろいろな設定と調整.....	28
音質調整.....	28
機能設定.....	30

必要なときに

ディスクの取り扱いについて・お手入れのしかた.....	32
パネルを脱着する.....	33
故障かな!?.....	34
取り付け・配線の前に.....	38
取り付けかた.....	39
配線のしかた.....	40
仕様.....	43
アフターサービスについて.....	裏表紙

ご使用前に

使う

使いこなす

必要なときに

安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

取り付け・アース配線等に、 保安部品を絶対に使わない



禁止

保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。

DC12Vアース車で使用する



本機はDC12Vアース車専用です。DC24V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。
火災や故障の原因になります。

配線・取り付け作業中は、 バッテリーの端子を必ずはずす



バッテリーの端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

必ずお守りください



警告

故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障(画像が映らない、音が出ないなど)や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に相談してください。
そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

リモコンを放置しない



禁止

運転中に足下へ転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に依頼してください。

コード類は、運転や乗り降りの 妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

MP3ファイル以外のファイルに、 拡張子「.MP3」を付けない

WMAファイル以外のファイルに、 拡張子「.WMA」を付けない

<ファイル作成時>



禁止

MP3/WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出て、耳に障害を与えたり、スピーカーなどを破損する原因になります。


電池は乳幼児の手の届かない ところに保管する




事故の原因になります。
万一飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠ 注意


配線・取り付けは、専門技術者に依頼する

 配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。


必ず付属品や指定の部品を使用する

 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。


水のかかる場所、湿気や埃の多い場所で使用しない

 発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。


機器内部に異物を入れない

 内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。


可動部やディスク挿入口に手・指を入れない

 手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特に乳幼児にご注意ください。


コードを破損しない

 断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。車体やねじ・可動部（シートレールなど）への挟み込みで破損しないように引き回す。傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。


本機の通風孔や放熱板をふさがない

 内部に熱がこもり、発火や故障の原因になることがあります。


適正な音量で使用する

 車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない

 特殊形状（ハート型・八角形・カード型など）のCDやプロテクトフィルム・スタビライザーなどのCDアクセサリを使用すると故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCDは使用しない

 本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RWは、使用しないでください。

⚠ 注意

電池は正しく使う



破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。

指定の電池以外は使用しない。
 ⊕⊖を電池ケースの表示に合わせる。
 使いきった電池は、すぐに交換する。
 リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
 充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。
 電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。（ポリ袋に入れる、テープなどを巻く）
 著しく温度が高くなる場所に電池や電池の入ったリモコンを放置しない。
 （窓を閉めきった車や車のトランクの中、直射日光のあたるところ、ヒーターの近くなど）

電池を廃棄する場合は

地方自治体の条例などに従って処理してください。

使用上のお願い

他の機器と接続する場合は

接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。
できるだけ本機から離してお使いください。

本機の取り扱いについて

車載用以外には使用しないでください

車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙・発火、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、本製品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。

付属品・添付品の確認と準備

付属品

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

配線・取り付け用の部品は、38ページをご覧ください。

リモコン 1個



パナソニック
リチウム電池
(CR2025) 1個

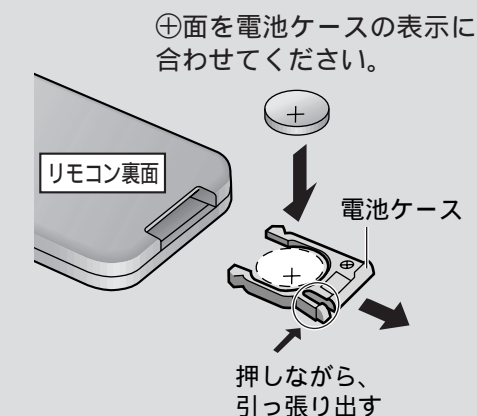


添付品

取扱説明書(本書).....	1
保証書.....	1
お客様ご相談窓口一覧表.....	1

リモコンに電池を入れる

1 電池ケースを出して、電池をのせる



2 電池ケースを入れる

奥まで差し込んでください。

電池について

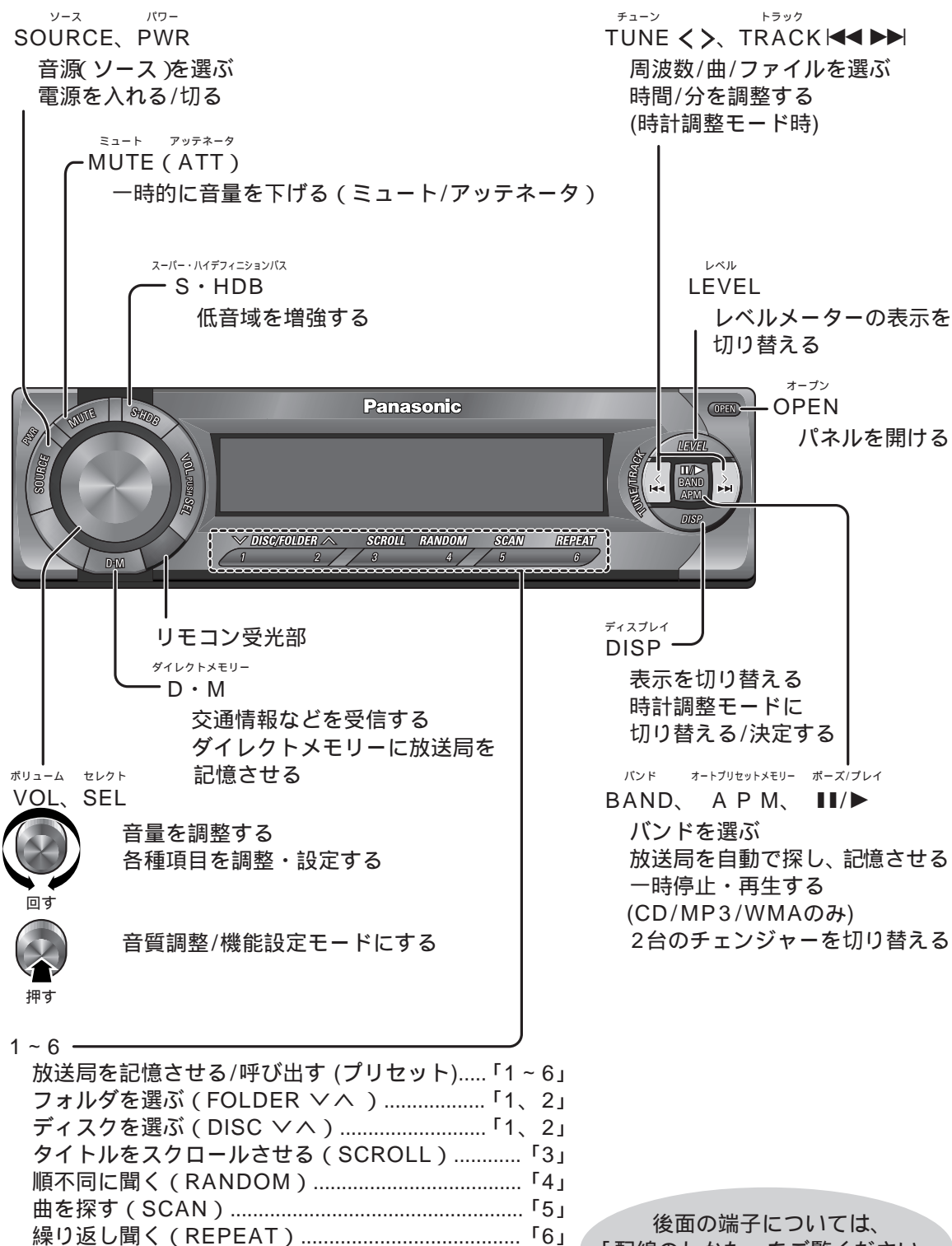
使用電池：
パナソニックリチウム電池(CR2025)

電池寿命：
通常の使用状態(常温時)で約6カ月

取り扱いの注意書き(7ページ)を、よくお読みください。

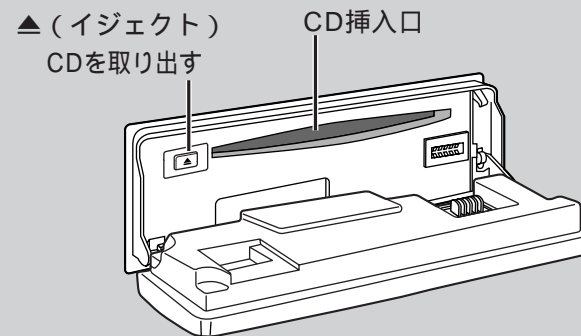
各部のなまえとはたらき

本体



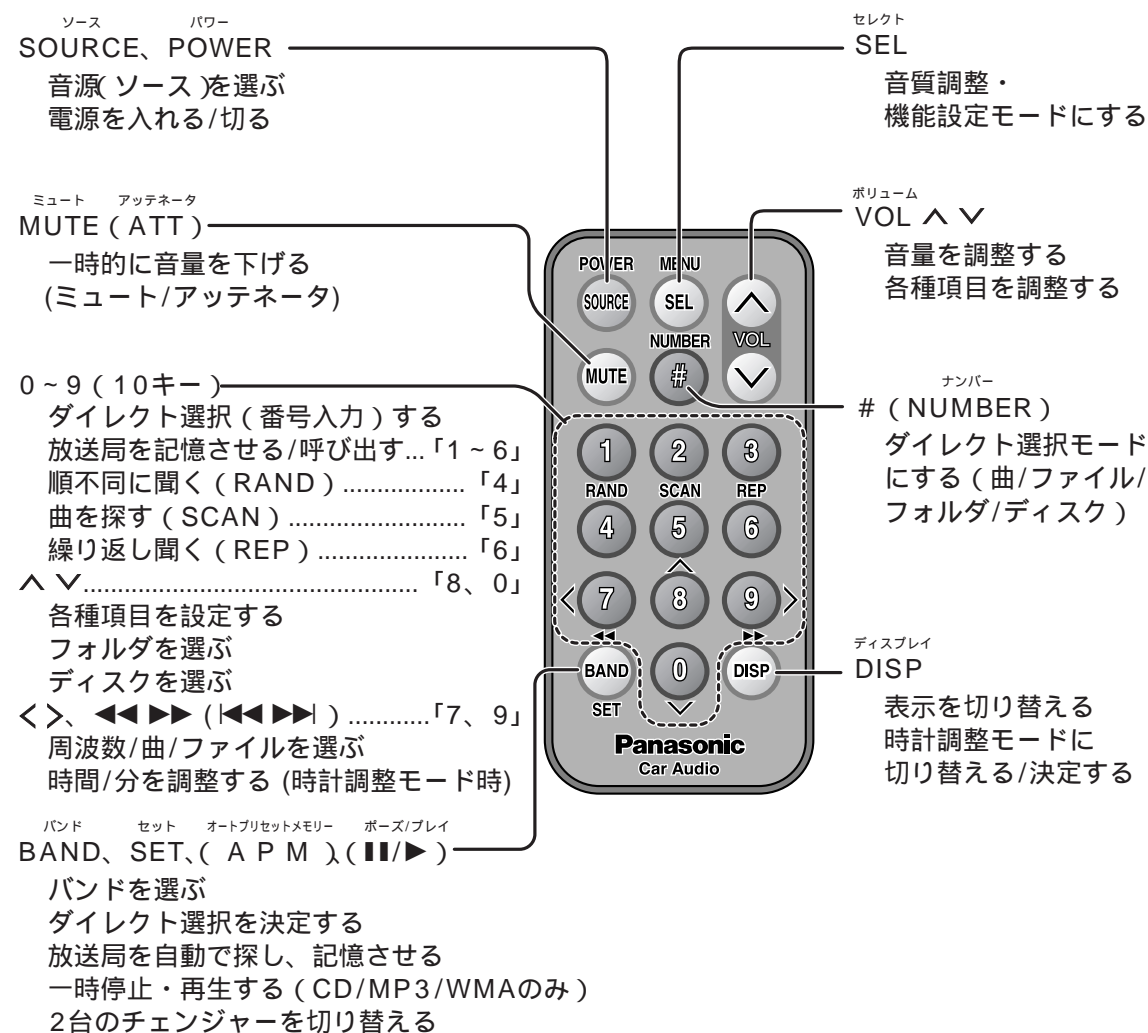
後面の端子については、「配線のしかた」をご覧ください。(P.40ページ)

本体のパネル開口部



リモコン

本体のリモコン受光部へ向けて操作してください。

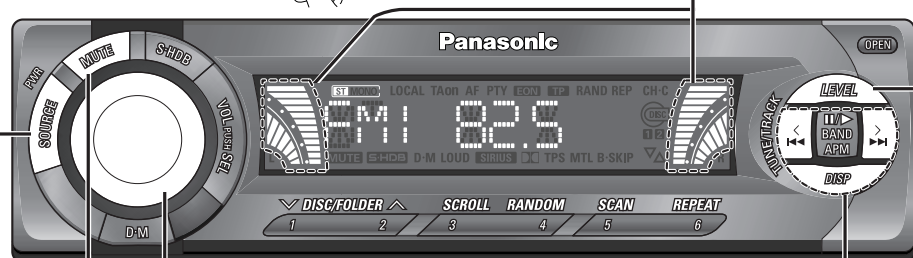


基本操作

準備 車のエンジンをかける
(「ACC ON」でも可)



レベルメーター



電源を入れる/切る



ON (入): 押す
OFF (切): 1秒以上押す

はじめて電源を入れたときは
デモンストレーションが表示されます。
解除してから、ご使用ください。

DISP を押す

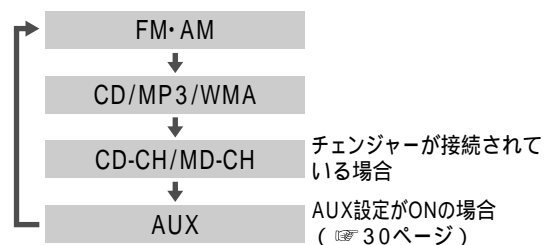
音源(ソース)を切り替える

電源が入っているとき



を押す

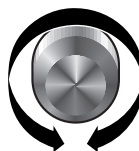
押すごとに切り替わります。



お知らせ

電源を入れるときに **SOURCE** を4秒以上押すと、デモンストレーションが表示されます。
ACC (車のアクセサリ電源) をOFFにすると、セキュリティメッセージが表示され、パネル取り忘れアラームが鳴ります。(セキュリティ機能がONの場合 30ページ)
電源が切れているときにディスク(マガジン)を入れると電源が入り、再生が始まります。

音量を調整する



回す

初期設定: 18
調整範囲: 0~40

ソースごと(ラジオはAM・FMごと)に記憶されるので、ソースを切り替えると音量も変わります。(インテリジェントボリューム)

一時的に音量を下げる(ミュート/アッテネータ)



を押す

再度押すと、解除されます。

音量の下がりがたは、機能設定によって異なります。

初期設定: MUTE (28ページ)

ミュート : 0になる(消音)

アッテネータ : 10ステップ下がる

レベルメーター表示を切り替える

本体操作のみ



を押す

押すごとに切り替わります。



表示を切り替える



を押す

押すごとに切り替わります。

例) ラジオモードのとき

バンド周波数(通常表示) 時計



例) CDモードのとき

01 0'02 曲番号・再生時間(通常表示)

D-TITLE ディスク名

T-TITLE 曲名

CD 0:0 時計

タイトルがない場合は、「NO TITLE」と表示されます。

例) MP3/WMAモードのとき

001-002 フォルダ番号・ファイル番号(通常表示)

2'30 ファイルの再生時間

FOLDER フォルダ名 または アルバム名

FILE ファイル名 または 曲名・アーティスト名

MP3 0:0 時計

ID3 Tag/WMA TagがONのとき表示されます。(20ページ)

例) 電源が入っていないとき

時計OFF 時計ON



お知らせ

通常表示はソースによって異なります。
CDチェンジャーはタイトルを表示できません。
時計が未調整のときは、「ADJUST」と表示されます。

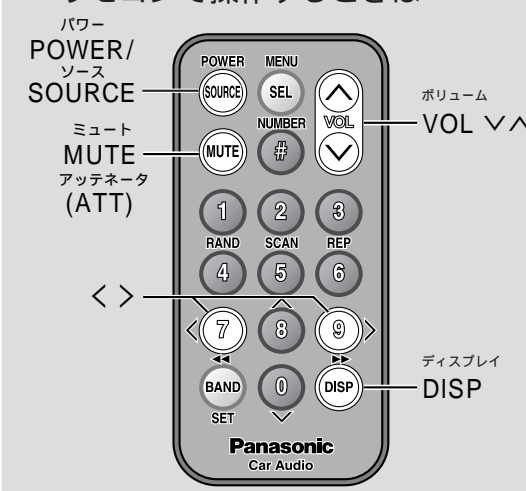
時計を調整する

- DISP を2秒以上押して、時計調整モードにする
時計が未調整のときは、「ADJUST」と表示されます。
- ← または → で時間を調整する
- DISP を押して、← または → で分を調整する
- DISP を押して決定する
時計調整モードが解除され、時計が動き始めます。

お知らせ

時計は24時間表示です。
電源が入っていないときは調整できません。

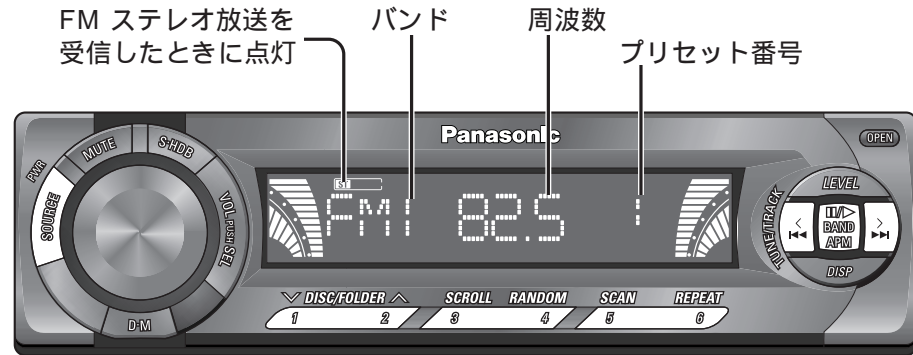
リモコンで操作するときは



使う

基本操作

ラジオを聞く



1 を押して、
ラジオ(AM/FM)モードにする

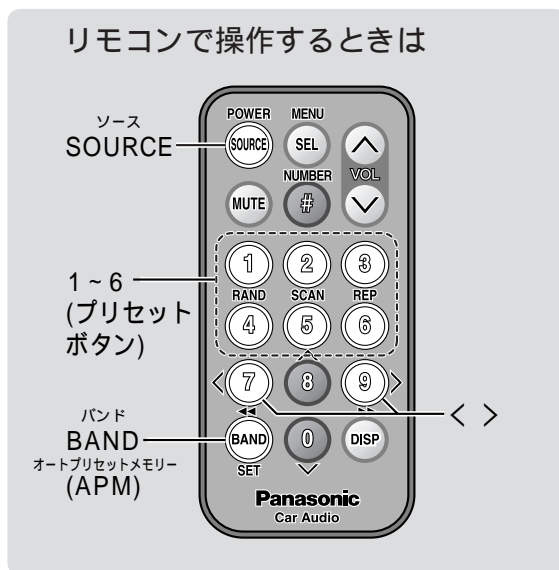
お知らせ
AMステレオには対応していません。

2 を押して、
バンドを選び

FM1 FM2 AM1 AM2

3 または を押して、
周波数を選ぶ

自動選局(シーク)したいときは
0.5秒以上押しはなす
放送局を受信すると、止まります。

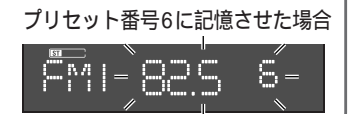


放送局を記憶させるには

各バンド (FM1、FM2、AM1、AM2) ごとに、放送局を最大6局まで記憶させることができます。

放送局を
一つずつ記憶させる
(プリセットメモリー)

- 1 バンドと周波数を選ぶ (左ページ)
- 2 (プリセットボタン)を2秒以上押す
表示が一回点滅し、受信している放送局が、選んだ
プリセットボタンに上書きされ、更新されます。



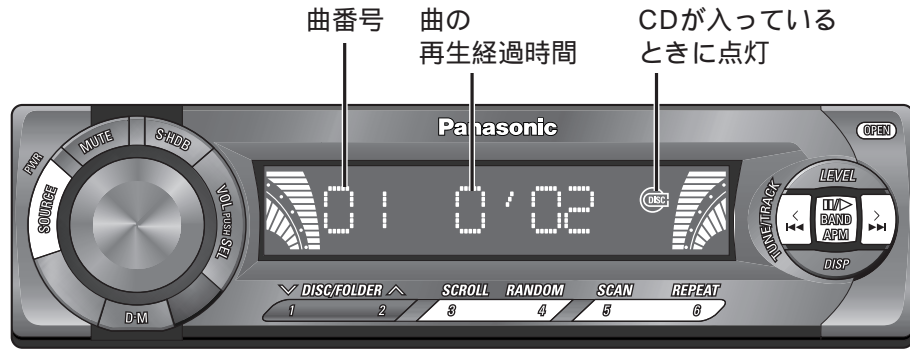
放送局を自動で探し、
記憶させる
(オートプリセットメモリー)

- 1 バンドを選ぶ (左ページ)
 - 2 を2秒以上押す
受信状態のよい放送局が、プリセット番号1から順に上
書きされ、更新されます。
- 終了すると
記憶された放送局が
約5秒ずつスキャンされます。
- スキャン中(例)
-
- スキャンを止めるには、 (プリセットボタン)
を押して放送局を選んでください。

記憶された放送局を
呼び出す
(プリセット呼び出し)

- 1 バンドを選ぶ (左ページ)
- 2 (プリセットボタン)を押す
記憶されている放送局を受信します。

CDを聞く

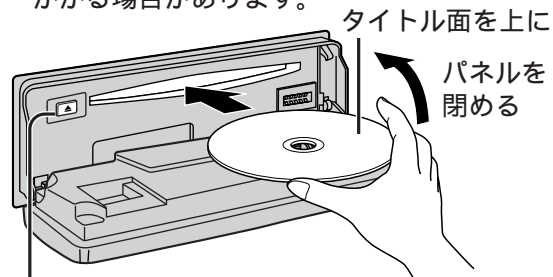


CDを入れるには

DISC が点灯していないことを確認してください。

- 1 **OPEN** を押して、パネルを開ける
- 2 CDを入れて、パネルを閉める

CDを入れると、再生が始まります。CDのデータを識別するまでに時間がかかる場合があります。



CDを取り出すには

△ を押す

CDが出てくる動作が完全に止まってから引き抜いてください。

CDが入っているときは

- 1 **SOURCE** を押して、**CDモードにする**

再生が始まります。「NO DISC」と表示されたときはCDを入れてください。

- 2 **◀** または **▶** を押して、**曲を選ぶ**

早戻し/早送りするには0.5秒以上押し続ける

押し続けている間、早戻し/早送りされます。

再生できるディスクは通常の音楽CDおよび音楽CDの形式 (CD-DA) で記録されたCD-R/RWです。

お願い

「ディスクの取り扱いについて」(P.32ページ)をよくお読みください。

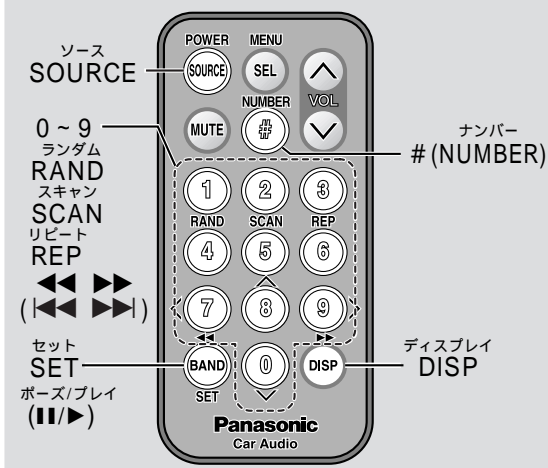
特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない。シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCD (特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RW)は使用しない。

パネルの開閉を妨げたり無理な力を加えたりしないでください。シングルアダプターを使用しないでください。8 cm CDは、アダプターなしで再生できます。再生中は必ずパネルを閉めてください。

お知らせ

CD-R/RWは、使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。

リモコンで操作するときは



いろいろな再生

一時停止する (ポーズ)

II BAND APM を押す

再度押すと、解除されます。



曲を番号で選び再生する (ダイレクト選択)

リモコン操作のみ

1 **NUMBER #** を押す

ダイレクト選択モードになります。

2 **0 ~ 9** を押して、曲番号を入力する

3 **BAND SET** を押して決定する
選んだ曲の再生が始まります。

お知らせ

2桁の数字を入力するには例: 「13」の場合、手順②で、① ③ と入力する。

ダイレクト選択モードを終了するには **DISP** を押す

順不同に聞く (ランダム)

RANDOM 4 を押す

再度押すと、解除されます。

RAND が点灯します。



繰り返し聞く (リピート)
再生中の曲を繰り返し再生する

REPEAT 6 を押す

再度押すと、解除されます。

REP が点灯します。



曲を探す (スキャン)

各曲を約10秒ずつ再生する

SCAN 5 を押す

再度押すと、解除されます。

1周すると解除されます。(もとの曲の先頭に戻る。)



曲番号が点滅します。

タイトルをスクロールさせる

本体操作のみ

タイトル表示中に

SCROLL 3 を押す

タイトル (ディスク名または曲名) が1周スクロールします。

タイトル表示について

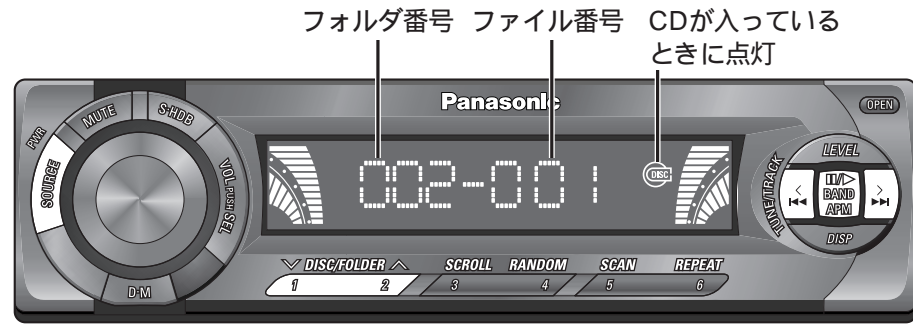
タイトル (テキスト) 情報は、半角英数字で表示されます。スクロール時で、最大128文字表示できます。表示できない文字は、「*」で表示されます。

CDは、CDテキスト (CDに記録されているタイトル情報) を表示させることができます。



左のマークがついたディスクなど

MP3/WMAを聞く



CDの出し入れについては、16ページをご覧ください。

CDが入っているときは

1 SOURCE を押して、MP3/WMAモードにする

再生が始まります。

2 DISC/FOLDER を押して、フォルダを選び

3 左右の方向キー または BAND を押して、ファイルを選ぶ

早戻し/早送りするには0.5秒以上押し続ける

押し続けている間、早戻し/早送りされます。

「MP3/WMAファイルについて」(22ページ)をよくお読みください。

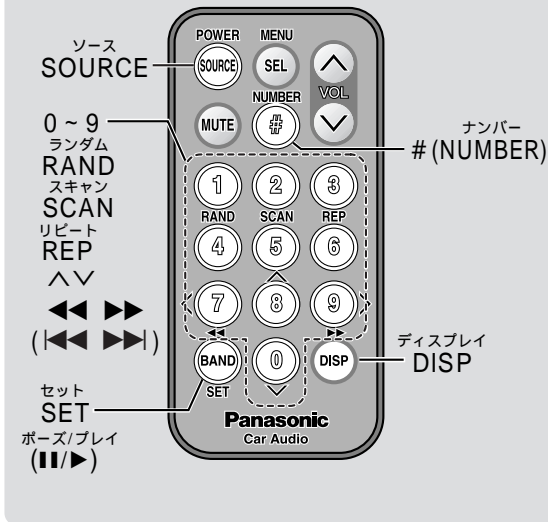
再生できるディスクは、CD (音楽用のCD-ROM、CD-R/RW)です。

お願い

「ディスクの取り扱いについて」(32ページ)をよくお読みください。

特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない。シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCD (特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RW)は使用しない。

リモコンで操作するときは



いろいろな再生

一時停止する (ポーズ)

BAND/APM を押す

PAUSE

再度押すと、解除されます。

ファイル/フォルダを番号で選び再生する (ダイレクト選択)

リモコン操作のみ

- NUMBER # を押す
ダイレクトファイル選択モードになります。
- 0 ~ 9 を押して、ファイル番号を入力する
- BAND SET を押して決定する
選んだファイルの再生が始まります。

お知らせ

2桁の数字を入力するには例:「13」の場合、手順②で、① ③と入力する。

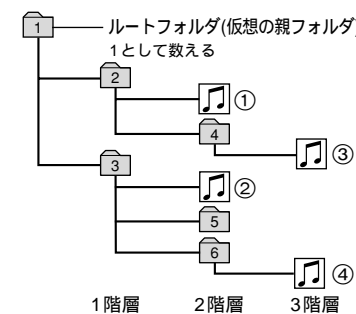
ダイレクト選択モードを終了するにはDISP を押す

ダイレクトファイル選択モード時に# を押すと、ダイレクトフォルダ選択モードになります。

MP3/WMAファイルがないフォルダを選んだ場合、ディスクの先頭に戻ります。

- NUMBER # を2回押す
ダイレクトフォルダ選択モードになります。
- 0 ~ 9 を押して、フォルダ番号を入力する
- BAND SET を押して決定する
選んだフォルダの先頭のファイル(1曲目)から再生が始まります。

階層と再生順序のイメージ (例)



フォルダ選択
1 ~ 6の順序
ファイル選択
1 ~ 4の順序

お知らせ

本機では、フォルダの中にMP3/WMAファイルがなくても、一つのフォルダとして数えます。選択した場合には、再生順で一番近いフォルダを検索して再生します。

ライティングソフトがフォルダやファイルの位置を並べ替えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。

再生の順序は、同一のCDでも、使用する機器(プレーヤー)によって異なる場合があります。

使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。



いろいろな再生

タイトルをスクロールさせる

本体操作のみ

タイトル表示中に

SCROLL を押す

タイトル(フォルダ名/ファイル名、またはID3 Tag/WMA Tag)が1周スクロールします。

ID3 Tag/WMA Tagを表示する/しないを選ぶ

本体操作のみ

SCROLL を2秒以上押す

2秒以上押すごとに切り替わります。



TAG OFFにすると(初期設定)

表示を切り替えるとき(13ページ)
「フォルダ番号」・「ファイル番号」・「ファイル再生時間」
「フォルダ名」・「ファイル名」・「時計」の順序で切り替わります。

TAG ONにすると

表示を切り替えるとき(13ページ)
「フォルダ番号」・「ファイル番号」・「ファイル再生時間」
「アルバム名」・「曲名・アーティスト名」・「時計」の順序で切り替わります。

タイトル表示について

タイトル(テキスト)情報は、半角英数字で表示されます。
スクロール時で、最大128文字表示できます。
表示できない文字は、「*」で表示されます。

順不同に聞く
(ランダム)

全ての
ファイル

RANDOM を押す
再度押すと、解除されます。

RAND が点灯します。



再生中の
フォルダ

RANDOM を2秒以上押す
再度2秒以上押すと、解除
されます。

RAND が点滅します。



繰り返し聞く
(リピート)

再生中の
ファイル

REPEAT を押す
再度押すと、解除されます。

REP が点灯します。



再生中の
フォルダ

REPEAT を2秒以上押す
再度2秒以上押すと、解除
されます。

REP が点滅します。



ファイル/
フォルダを探す
(スキャン)

全ての
ファイル

SCAN を押す
各ファイルを約10秒ずつ
再生します。
再度押すと、解除されます。



1周すると
解除されます。(もとのフ
ァイルの先頭に戻る。)

再生時と同じ順序
でスキャンします。
(19ページ)

各フォルダ
の先頭
ファイル

SCAN を2秒以上押す
各フォルダの先頭のファイルを
約10秒ずつ再生します。
再度2秒以上押すと、解除
されます。



1周すると
解除されます。(もとのフォル
ダの先頭のファイルに戻る。)

MP3/WMAファイルについて

MP3とは?

MP3 (MPEG Audio Layer 3の略) は、音声圧縮技術に関するフォーマットです。人間の耳に聞こえない音域や大きい音に埋もれて聞こえない音声を削り取る処理などにより、音質を保ったまま圧縮できます。もとのファイルを約1/10のサイズに圧縮できるので、1枚のディスクに音楽CD10枚分に相当する音楽ファイルを書き込めます。「ビットレート128 kbps、サンプリング周波数44.1 kHz」でMP3ファイルに変換し、容量650 MBのCD-R/RWに書き込んだ場合)

WMAとは?

WMA (Windows Media Audioの略) は、米国マイクロソフト社が開発した、音声圧縮技術に関するフォーマットです。MP3とほぼ同等の音質を保ちながら、MP3の約半分のファイルサイズで作成できます。また、WMAは著作権保護機能(DRM)を備えており、本機は著作権保護されているWMAファイルを再生できません。

1曲分のファイルサイズ比較

ファイル形式	容量	圧縮率
MP3 128 kbps (CD音質並)	約6 MB	約1/10
WMA 64 kbps (CD音質並)	約3 MB	約1/20

再生できるフォーマットは?

ISO9660レベル1/レベル2、Joliet/Romeo(拡張フォーマット)、ISO9660アップル拡張フォーマットに準拠しているCD-R/RWが再生できます。

UDF、Apple HFS、Rock Ridgeフォーマットには、対応していません。

ISO9660フォーマットとは?

ファイルおよびフォルダに関する論理フォーマットです。(国際標準規格)

ISO9660フォーマットには、次のような文字数制限などがあります。

詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。

レベル	ファイル名	フォルダ名
レベル1	8.3形式 (半角英 大文字、半角数字、「_」で8文字以下+拡張子)	最大半角8文字以下 (拡張子不可)
レベル2	最大半角31文字(拡張子含む)	最大半角31文字

拡張フォーマットとは?

Joliet/RomeoはWindows上で、ISO9660アップル拡張はMacintosh上で使うための、ファイルおよびフォルダに関する論理フォーマットです。これらには、次のような文字数制限などがあります。詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。

名称	ファイル名/フォルダ名
Joliet	最大半角64文字、8.3形式併用(拡張子含む)
Romeo	最大半角128文字(拡張子含む)
ISO9660アップル拡張	最大半角31文字(拡張子含む)

MP3/WMA対応表

CD-ROMフォーマット	ISO9660レベル1/レベル2、Joliet/Romeo(拡張フォーマット)、ISO9660アップル拡張規格に準拠していない場合には、正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。
サンプリング周波数	MPEG 1 Layer 3 : 32 kHz, 44.1kHz, 48kHz MPEG 2 Layer 3 : 16 kHz, 22.05 kHz, 24 kHz WMA : 32 kHz, 44.1kHz, 48kHz
ビットレート	MPEG 1 Layer 3 : 32 kbps ~ 320 kbps MPEG 2 Layer 3 : 8 kbps ~ 160 kbps WMA : 64 kbps ~ 192 kbps
ファイル数	最大999 (フォルダあたり: 最大255)
フォルダ数	最大255 (ルートフォルダ含む)
フォルダ階層	最大8階層 (ルートの階層を含む)
再生順序	階層順
ID3 Tag	Ver. 1.0/1.1/2.0 (曲名・アーティスト名・アルバム名のみ)
WMA Tag	曲名・アーティスト名・アルバム名のみ
表示可能文字種	半角 英数字 全角文字や半角カタカナなど、正しく表示できない文字は、* (アスタリスク) 表示になります。
表示可能文字数	最大半角128文字 拡張子は表示されません。

お知らせ

本機にはエンコーダソフト、およびライティングソフトは付属されておりません。

再生時の音質は、変換時の条件などにより異なります。詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。

マルチセッションで書き込まれたディスクや、形式の異なるデータが混在しているディスク (Mixed Mode CD、CD-Extra、CD-DA・MP3・WMAが混在したディスクなど) は、正常に再生できない場合があります。また、パケットライト方式で書き込まれたディスクは再生できません。書き込みには、ディスクアットワンスをおすすめします。

使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって、正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。また、ディスクの書き込み状態が悪いと、音が途切れたり、雑音が発生する場合があります。

MP3ファイルには、必ず拡張子「.mp3 (.MP3)」を、WMAファイルには拡張子「.wma (.WMA)」を付けてください。他の拡張子を付けた場合や、拡張子を付けなかった場合は、ファイルを再生できません。

多くの階層や複雑な構成のディスクは、再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。

MP3/WMA以外のファイルや必要のないフォルダなどは、書き込まないようにしてください。

書き込み時にライティングソフトがフォルダやファイルを並べ替えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。また、同じディスクでも、再生する機器によって再生順序が異なる場合があります。ファイル名の先頭に3ケタの数字「001」~「999」(または2ケタの数字)を入力することで、再生順序を設定できる場合もあります。

M3Uプレイリストには対応していません。

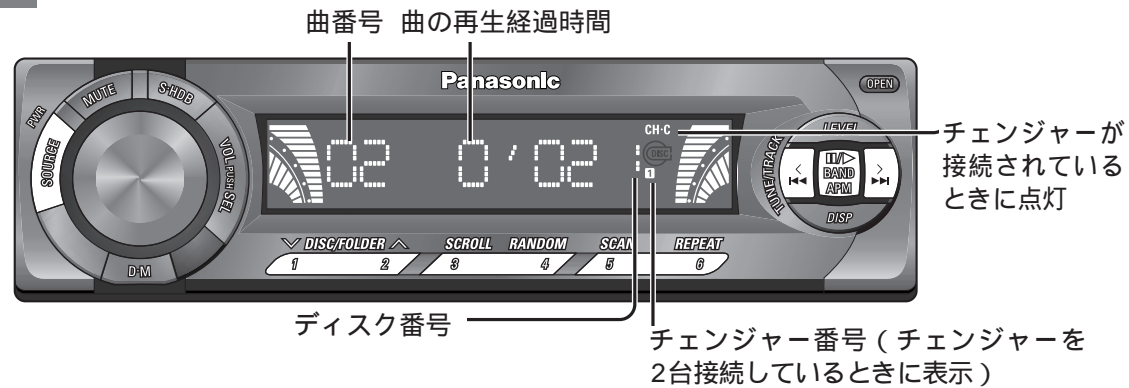
MP3 PROには対応していません。

著作権について

音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権利者の許諾を得ないでディスクに複製(録音)、配付、配信することは著作権法で禁止されています。

チェンジャーでCD/MDを聞く

準備 CDチェンジャー・MDチェンジャーを接続し、マガジン（ディスク）を入れてください。



1 SOURCE を押して、チェンジャーモードにする

再生が始まります。
「NO DISC」と表示されたときはマガジン（ディスク）を入れてください。

2 DISC/FOLDER を押して、ディスクを選び

3 曲を選ぶ

早戻し/早送りするには0.5秒以上押し続ける

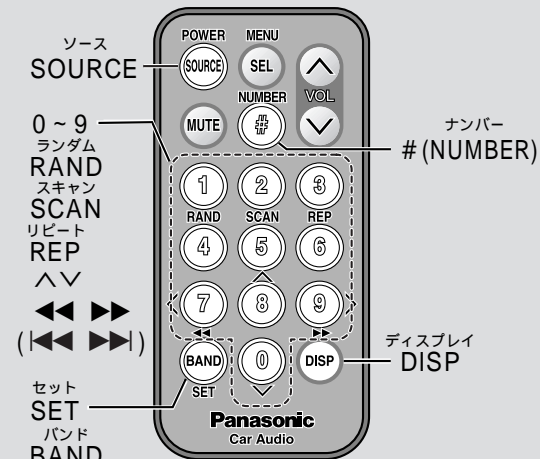
押し続けている間、早戻し/早送りされます。

お知らせ

チェンジャーモードでは、再生を一時停止できません。

CDチェンジャー
CD-R/RWは機種により再生できないものがあります。MP3やWMAなどには対応していません。
MDチェンジャー
MDLPおよびMDグループ機能には対応していません。（MDLPは無音で再生されます。）
ディスクの取り扱いについては、32ページをご覧ください。

リモコンで操作するときは



チェンジャーを2台使うには (ツインチェンジャー)

準備 別売のツインチェンジャーコントロールユニット(品番: CA-LA9D)で、CDチェンジャー/MDチェンジャーを2台接続してください。(41ページ)

BAND ARM を押す

押すごとに、チェンジャー番号1/2が切り替わります。



チェンジャー番号1を選択している場合

いろいろな再生

順不同に聞く (ランダム)	全ての曲	RANDOM 4 を押す 再度押すと、解除されます。	RAND が点灯します。
	再生中のディスク	RANDOM 4 を2秒以上押す 再度2秒以上押すと、解除されます。	RAND が点滅します。
繰り返し聞く (リピート)	再生中の曲	REPEAT 6 を押す 再度押すと、解除されます。	REP が点灯します。
	再生中のディスク	REPEAT 6 を2秒以上押す 再度2秒以上押すと、解除されます。	REP が点滅します。
曲/ディスクを探す (スキャン)	全ての曲	SCAN 5 を押す 各曲を約10秒ずつ再生します。 再度押すと、解除されます。 1周すると解除されます。(もとの曲の先頭に戻る。)	 曲番号が点滅します。
	各ディスクの1曲目	SCAN 5 を2秒以上押す 各ディスクを約10秒ずつ再生します 再度2秒以上押すと、解除されます。 1周すると解除されます。(もとのディスクの先頭に戻る。)	 ディスク番号が点滅します。
MDのタイトルをスクロールさせる <small>本体操作のみ</small>	タイトル表示中に	SCROLL 3 を押す タイトル(ディスク名または曲名)が1周スクロールします。 CDチェンジャーは、タイトルを表示できません。	

使う

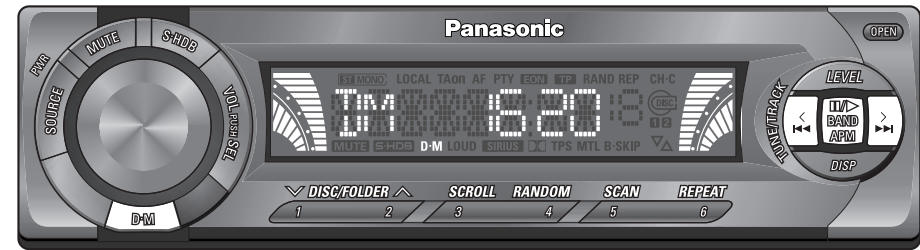
チェンジャーでCD/MDを聞く

いろいろな再生

ディスクを番号で選び再生する
(ダイレクトディスク選択)

リモコン操作のみ

- 1 **NUMBER** **#** を押す
ダイレクト選択モードになります。
 - 2 **0** ~ **9** を押して、ディスク番号を入力する
 - 3 **BAND SET** を押して決定する
選んだディスクの先頭の曲から再生が始まります。
- お知らせ**
2桁の数字を入力するには
例：「10」の場合、
手順2で、**1** **0**
と入力する。
- ダイレクトディスク選択モードを終了するには
DISP を押す
- チェンジャーモードでは、ダイレクトトラック選択はできません。



電源が切れているときでも、どのモードからでも、ボタン一つで交通情報を受信できます。(ダイレクトメモリー) また、お好きな放送局を記憶させることもできます。(初期設定：AM 1620 kHz)

他の機器の音声を聞く (AUX)

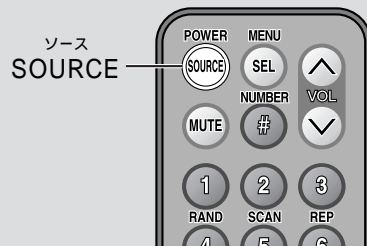
準備 本機の外部音声入力コード (AUX-IN) に、他の機器 (インダッシュTVなど) を接続してください。



1 **SOURCE** を押して、AUXモードにする

本機の外部音声入力コード (AUX-IN) に接続した機器の音声が、本機に接続したスピーカーから出力されます。
操作のしかたは、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

リモコンで操作するときは



ダイレクトメモリーに記憶された放送局を呼び出す

本体操作のみ

DM を押す

記憶されている放送局を受信します。
再度押すと、もとのソースまたは電源OFFに戻ります。



ダイレクトメモリーに放送局を記憶させる

本体操作のみ

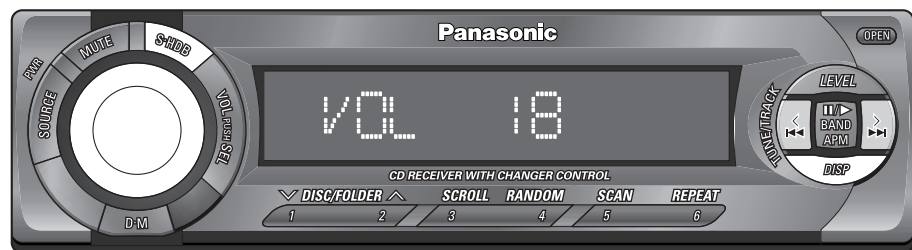
1 **BAND** と周波数を選ぶ
(14ページ)

2 **DM** を2秒以上押す
受信している放送局が上書きされ、更新されます。



お知らせ

以下の操作をすると、ダイレクトメモリーは解除され、もとのソースに戻ります。
電源またはACC (車のアクセサリ電源) をOFFにしたあと、再度ONにしたときソースを切り替えたとき



低音域を増強する
(スーパー・ハイデフィニションバス)
本体操作のみ

SEDB を押す

押すごとに切り替わります。

- OFF : 通常の出力 (初期設定)
- TIGHT : 低音を中程度に強調
- BOOM : 低音を強く強調

お知らせ

音質調整モードを終了するには
DISP を押す

手順①のあと、約7秒間
(ポリボリュームは約2秒間)何も
操作しないと、音質調整モード
が解除されます。

リモコンで操作するときは



使いこなす

いろいろな設定と調整





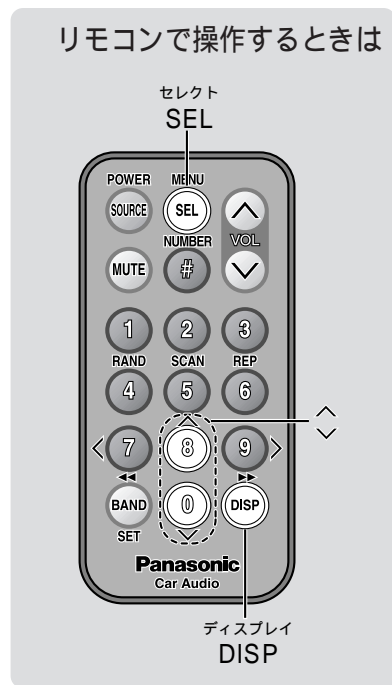
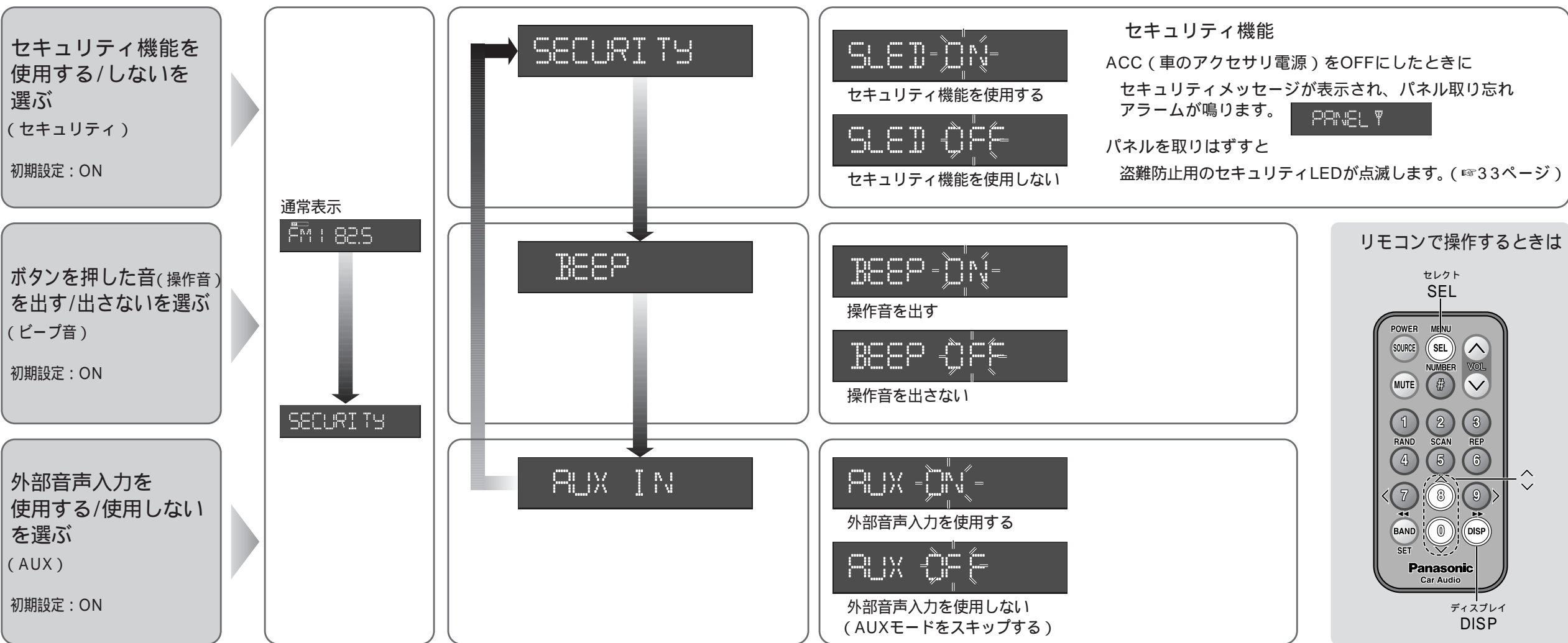
- 1 2秒以上押す
- 2 押して、項目を選ぶ
- 3 回して設定する

お知らせ

機能設定モードを終了するには

を押す

手順①のあと、約7秒間何も操作しないと、機能設定モードが解除されます。



使いこなす
いろいろな設定と調整

ディスクの取り扱いについて・お手入れのしかた

CD (コンパクトディスク)



のマークが付いているものをご使用ください。

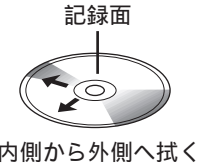
持ちかた

ディスクのセンターホールと外周部分を持ちます。



CDが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



⚠ 注意

特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない



特殊形状(ハート型・八角形・カード型など)のCDや、プロテクトフィルム・スタビライザーなどのCDアクセサリを使用すると、故障の原因になります。

禁止

シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCDは使用しない



本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RWは、使用しないでください。

禁止

著作権について

音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権利権者の許諾を得ないでディスクに複製(録音) 配付、配信することは、著作権法で禁止されています。十分ご注意ください。

取り扱いのお願い

CDそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

記録面に手を触れない

CDが回転する方向に拭かない

ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤で拭かない

CDを曲げない、キズを付けない

鉛筆やボールペンなどで字を書かない

CD-R/RWディスクのご使用について

CD-DA、MP3、WMA以外のデータ(ビデオCDなど)は、再生できません。

CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。

CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いので、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。

CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。

クローズセッションされていないCD-R/RWディスクは再生できません。

コピーコントロールCDについて

パソコンなどによるコピー防止を目的にコピーコントロールが施された音楽CDが発売されています。これは、現状CD規格に合致しないディスクであり、本機での再生は保証致しかねます。通常のCDを用いた再生には支障がなく、コピーコントロールCDを用いた再生にのみ支障がある場合は、コピーコントロールCDの発売元にお問い合わせください。

CDの保管について

長時間使用しないときは

必ず本機から取り出してください。

ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

長時間直射日光のあたるところ

(車のシート、ダッシュボードの上など)

暖房器具の熱が直接あたるところ

湿気やゴミ・ほこりの多いところ

腐食性のある外気にふれるところ

強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

パネルのお手入れについて

パネルが汚れたときは

電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。

ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。

化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

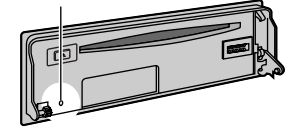
パネルを脱着する

車から離れるときにパネルを取りはずすと、盗難を防ぐことができます。(タッチャブルフェイス)

パネルを取りはずしたままでは電源が入らず、操作できません。

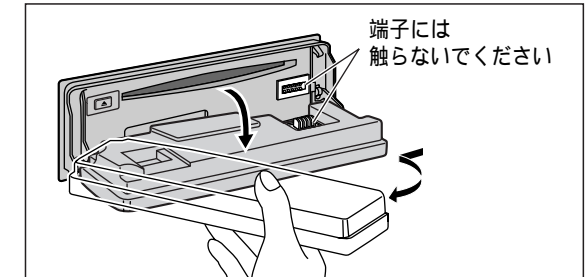
パネルを取りはずすと、盗難防止用のセキュリティLEDが点滅します。

セキュリティLED



取りはずしかた

- 1 本機の電源を切る
- 2 **OPEN** を押して、パネルを開く
- 3 パネルを左に押しながら、手前に引く



取りはずしたパネルは

破損しないように乾いた柔らかい布で包むなどして保管してください。

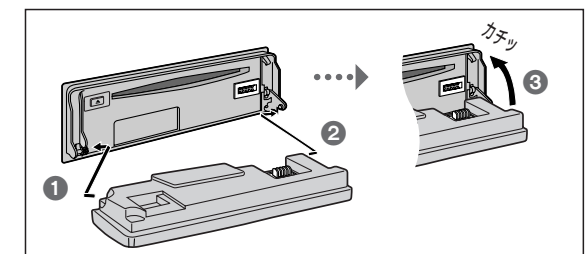
衝撃を与える、落とすなどしないでください。

気温が上がるダッシュボードやその周辺に、置かないでください。

故障の原因になりますので、水をかけたり、湿気の多いところに置かないでください。(パネルは防水されていません。)

取り付けかた

- 1 パネルの左側を本体に差し込む
- 2 左に押しながら、パネルの右側を本体にはめる
- 3 パネルを閉じる



お願い

本体とパネルの接点(端子)には触らないでください。電氣的な接触不良を起こす原因になります。汚れやごみなどがついたときは、清潔な乾いた布で拭いてください。

ディスクの取り扱いについて・お手入れのしかた / パネルを脱着する

必要なときに

故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
電源・共通		
電源が入らない	車のエンジンをかけてください。(「ACC ON」でも可) 各コードの接続を確認してください。 本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」 (別紙) にヒューズの交換を依頼してください。	12 40 -
音が出ない	音量を上げてください。 ミュートが「ON」になっている。「OFF」にしてください。 結露している。しばらく放置してから使用してください。 各コードの接続を確認してください。 ナビミュートコードを接続しないときは、キャップ(ビニール テープ)で絶縁してください。	12 12 - 40
雑音が出る	携帯電話などを本機から離してください。 アースコードがしっかりと車体の金属部に接続されてい るか確認してください。	8 40
表示と音声が変わっている	表示を切り替えて、デモンストレーションを解除してく ださい。	12
リモコン		
ボタンを押しても 動作しない	⊕⊖を電池ケースの表示に合わせてください。 電池が消耗している。交換してください。 リモコン受光部に向けて操作してください。	9 9 10
ラジオ		
ノイズが多い	ラジオアンテナが十分に伸びているか確認してください。 オートアンテナコントロールコードの接続を確認してください。 放送局の電波が弱い。放送局を変えてください。 ラジオアンテナの基台部分がしっかりと車体に取り付けら れているか(アース接続)を確認してください。	- 40 14 -

症状	原因と処置	ページ
CD		
CDを入れても音が出ない (再生できない)	CDを正しい面に入れなおしてください。 音楽用の(録音されている)CDを使用してください。 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わ せによって正しく再生されない場合があります。	16 32 16
音質が悪い(音がとぶ)	CDの汚れをクリーニングしてください。 本機の取り付けを確認してください。 角度を30°以内に調整し、振動ないようにしっかりと 取り付けてください。	32 38
CDテキストが正しく 表示されない	CDの汚れをクリーニングしてください。 本機は、数字とアルファベット以外のテキストには対応 していません。	32 17
MP3/WMA		
CDを入れても音が出ない (再生できない)	MP3ファイルには、必ず拡張子「.MP3」を、WMA ファイルには、必ず拡張子「.WMA」を付けてください。 CDを正しい面に入れなおしてください。 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わ せによって文字が正しく再生されない場合があります。	22~23 16 22~23
音質が悪い(音がとぶ)	CDの汚れをクリーニングしてください。 本機の取り付けを確認してください。 角度を30°以内に調整し、振動ないようにしっかりと 取り付けてください。 音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートの設 定などにより異なります。詳しくはエンコーダソフトの 説明書をご覧ください。 低速で、再度データを書き込んでください。	32 38 22~23 -
ファイル名/フォルダ名 が正しく表示されない	規格に準拠した文字種・文字数で入力してください。 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わ せによって文字などが正しく再生されない場合があります。	22~23 22~23
ID3 Tag/WMA Tagが 正しく表示されない	ID3 Tag/WMA Tagは、規格に準拠した文字種・文字 数で入力してください。 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組 み合わせによって、文字などが正しく表示されない場合 があります。	22~23 22~23
再生経過時間は表示され ているが、音が出ない	ミックスモードを再生しようとした。 (ミックスモードとは、第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック 以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマットです。) ミックスモードを再生しようとした場合、MP3/WMA ファイルが無音で再生されることがあります。	-

故障かな!?

必要なときに

症状	原因と処置	ページ
MP3/WMA		
再生経過時間の表示が実際と一致していない	車のイグニッションスイッチを「OFF」にした。他のファイルを再生すると、正常に戻ります。可変ビットレート（VBR）で記録されたファイルは、再生経過時間が正しく表示されない場合があります。	-
再生するまで時間がかかる	ディスクに記録されているフォルダ/ファイル階層が多い。ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。MP3/WMA以外のファイルや必要ないフォルダなどは、書き込まないようにしてください。	22~23
順番どおりに再生されない	再生させたい順番どおりに、書き込まれていない。ファイル名の頭に「001」～「999」などを入力することで順番を設定できるライティングソフトもあります。	22~23
音質調整		
左右前後の何れかの音が出ない	左右前後のバランスを調整してください。 各コードの接続を確認してください。	28 40
外部アンプから音が出ない	各コードの接続を確認してください。 フェダーの音量バランスを確認してください。	40 28
ステレオのとき、左右の音が逆になる	スピーカーコードの接続を確認してください。	40
ピープ音が出ない	ピープ音設定を確認してください。	30

こんなときは故障ではありません

結露について

雨の日やヒーターを入れた直後に再生すると、本機内部（CDプレーヤー）の光学系のレンズやディスクに露が生じて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、ディスクを取り出して1時間ほど放置し、自然に露がとれるのをお待ちください。

万一、故障や異常が起こったら

すぐに電源を切ってください。
煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」（別紙）に修理を依頼してください。
お客様による修理は、絶対におやめください。

こんな表示が出たときは

表示例	原因と処置
E 1	チェンジャーの場合、自動的に次のディスクへ切り替わります。ディスクが汚れている、裏返しになっている。ディスクが音楽用でない、録音されていない。
E 2	ディスクにキズが付いている。再生できないディスクを使用している。ディスクを確認してください。
E 3	何らかの動作エラー（メカエラー）が起きた。 (本機での)CD再生の場合 イジェクトボタンを押しても動作しない場合は、車のエンジンをかけなおすか、またはACC（車のアクセサリ電源）を入れなおしてください。それでも正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」（別紙）に修理を依頼してください。 チェンジャーの場合 チェンジャーのイジェクトボタンまたはリセットスイッチを押しても動作しない場合は、車のエンジンをかけなおすか、またはACC（車のアクセサリ電源）を入れなおしてください。それでも正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」（別紙）に修理を依頼してください。
E 4	再生しようとしたが、何らかの原因で読み込めない。（本機が対応していないフォーマット、圧縮方式、データ形式などで記録されている、データが破損しているなど） ファイルを確認してください。 データを確認し、ファイルを作りなおしてください。
E 5	著作権保護されているWMAファイルを再生しようとした。 ファイルを確認してください。
NO DISC	チェンジャーモードのとき、チェンジャー（マガジン）にディスクが入っていない。 CDモードのときに、本機にCDが入っていない。 CDを入れてください。
CDC NON MDC NON	ツインチェンジャーコントロールユニットは接続されているが、チェンジャーが接続されていない。 チェンジャーモードのときに、本機とチェンジャーの接続がはずれてしまった。 チェンジャーと本機との接続を確認してください。

取り付け・配線の前に

警告

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

配線・取り付け部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

配線関係

品名	個数
電源コード	1

取り付け関係

品名	個数
座付きねじ (M5 × 8 mm)	4
皿ねじ (M5 × 8 mm)	4
スペーサー	2
両面テープ	2

作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす。
- 2 配線する。(P40ページ)
他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- 3 取り付ける。(P39ページ)
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



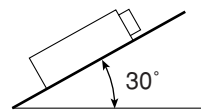
配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

取り付け部の寸法・角度の確認

ダッシュボードの形状や寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店に相談してください。

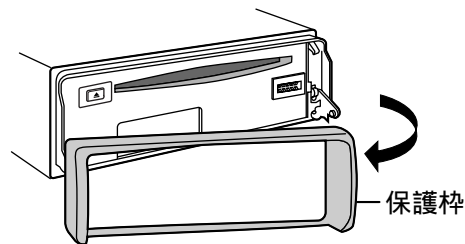
オーディオスペースがDINサイズまたは2DINサイズでない場合は、販売店に相談してください。
DINサイズ (横180 mm×縦50 mm)
2DINサイズ (横180 mm×縦100 mm)

水平に対して、30°以内の角度で取り付けてください。



配線・取り付け前に、輸送用の保護枠を取りはずしてください

- 1 パネルをはずす
- 2 保護枠をはずす
- 3 パネルを取り付ける



パネルのはずしかた/取り付けかたについては「パネルを脱着する」(P33ページ)をお読みください。

取り付けかた

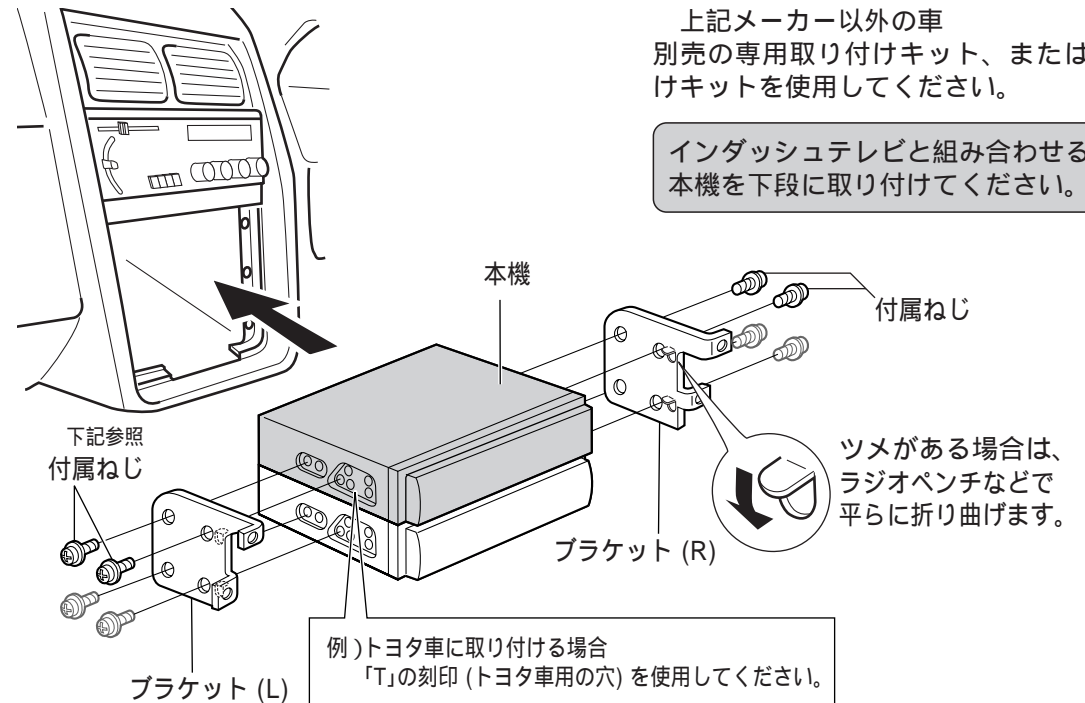
使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店に相談してください。

トヨタ車(DINサイズ採用車)純正のカーステレオを固定していたブラケットを使用してください。

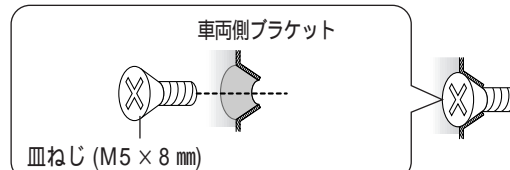
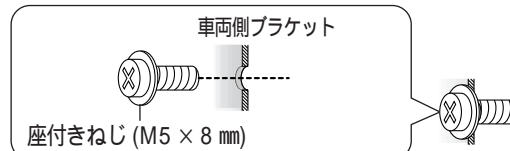
日産・本田・三菱車(DINサイズ採用車)別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットを使用してください。

上記メーカー以外の車別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットを使用してください。

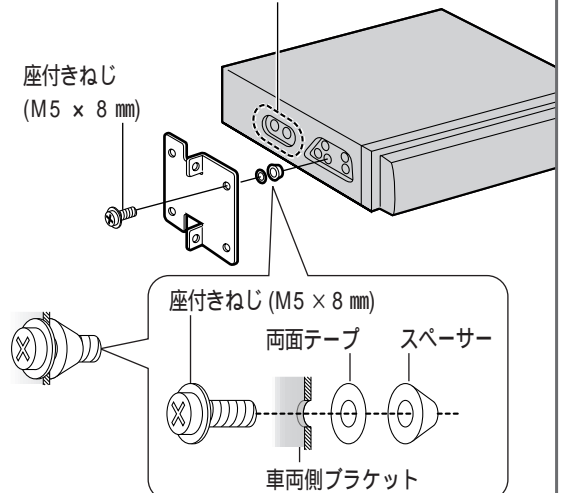
インダッシュテレビと組み合わせる場合には、本機を下段に取り付けてください。



必ず付属のねじをご使用ください。長さの異なるねじを使用しないでください。付属のねじは、取り付け金具(ブラケット)の穴形状に合わせて選んでください。



ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。スペーサーは、この穴には使用しません

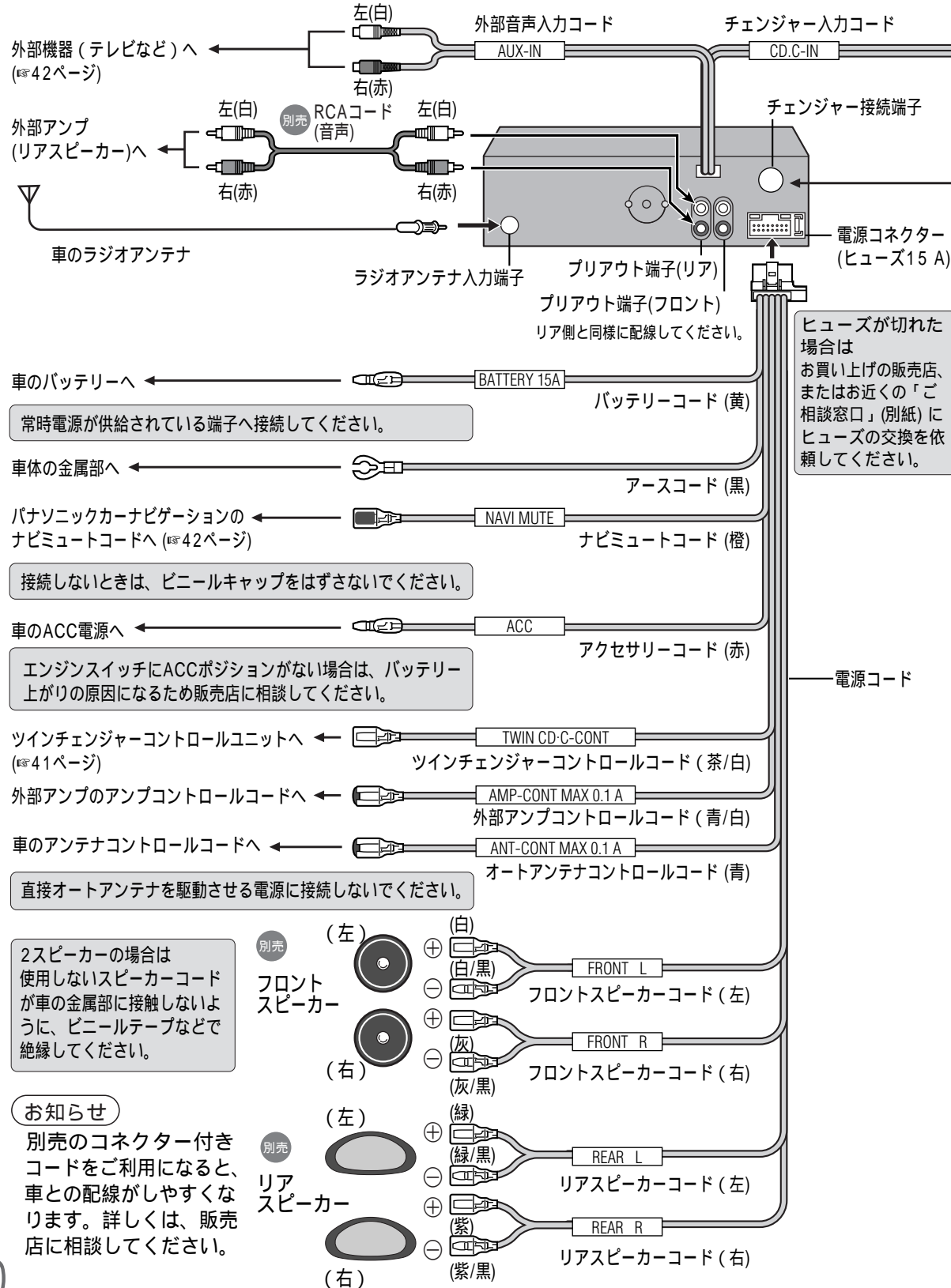


取り付け・配線の前に/取り付けかた

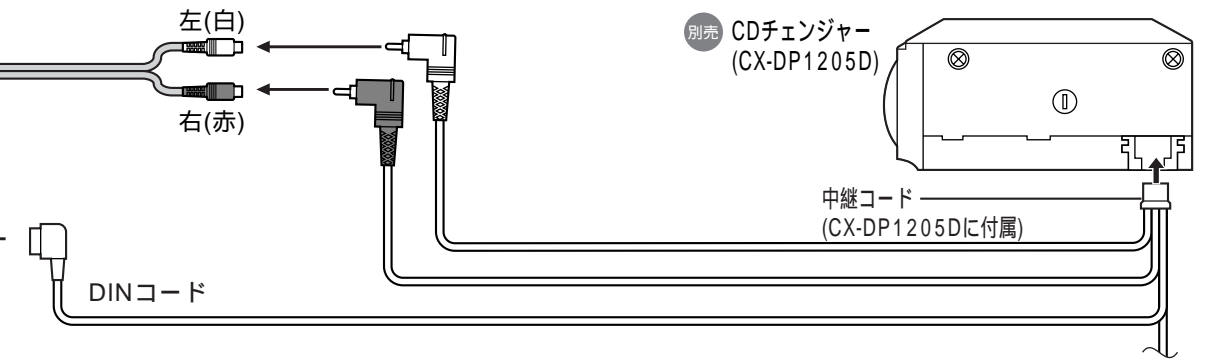
必要なときに

配線のしかた

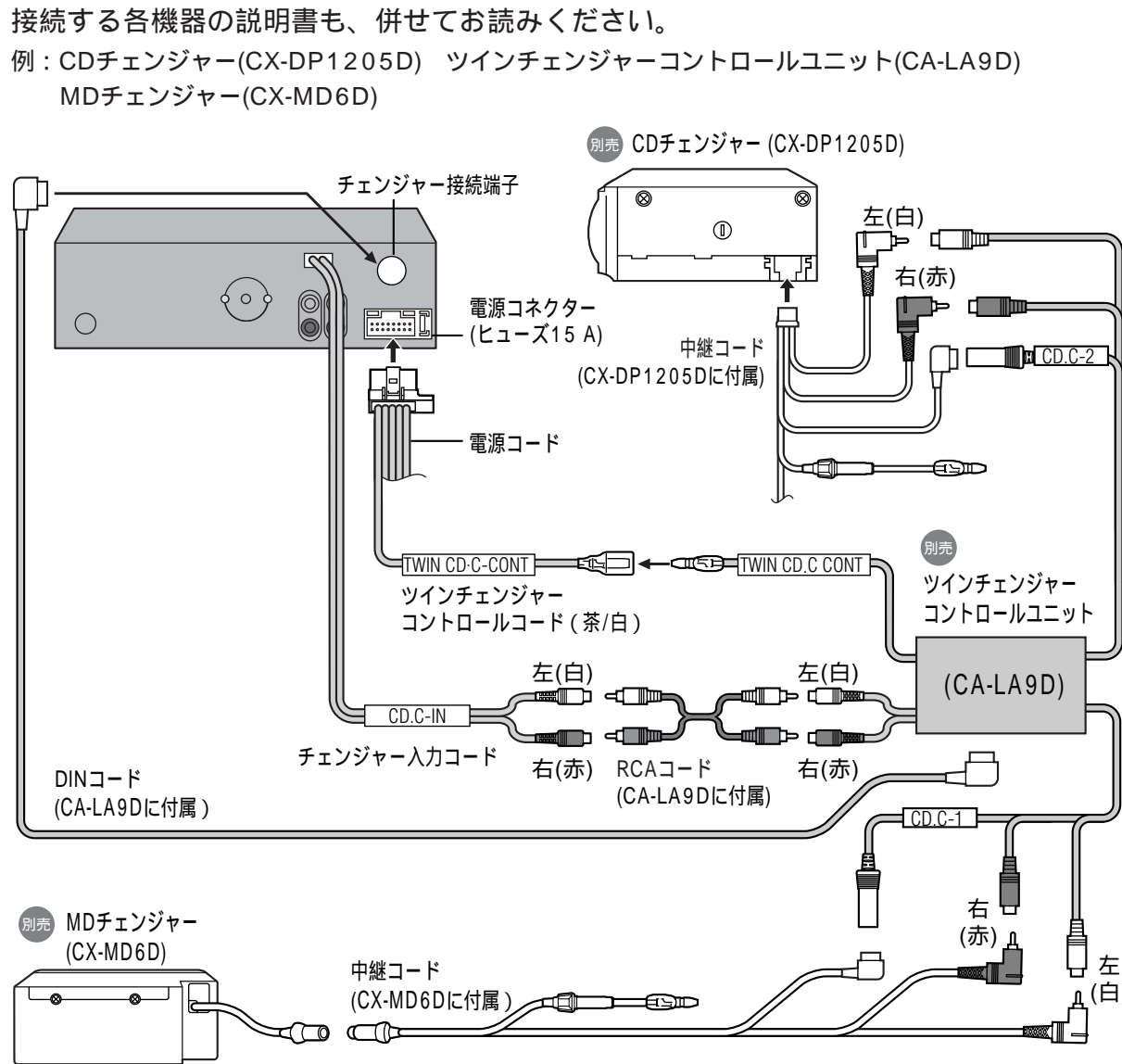
ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。



チェンジャーを接続する



2台のチェンジャーを接続する (ツインチェンジャー)



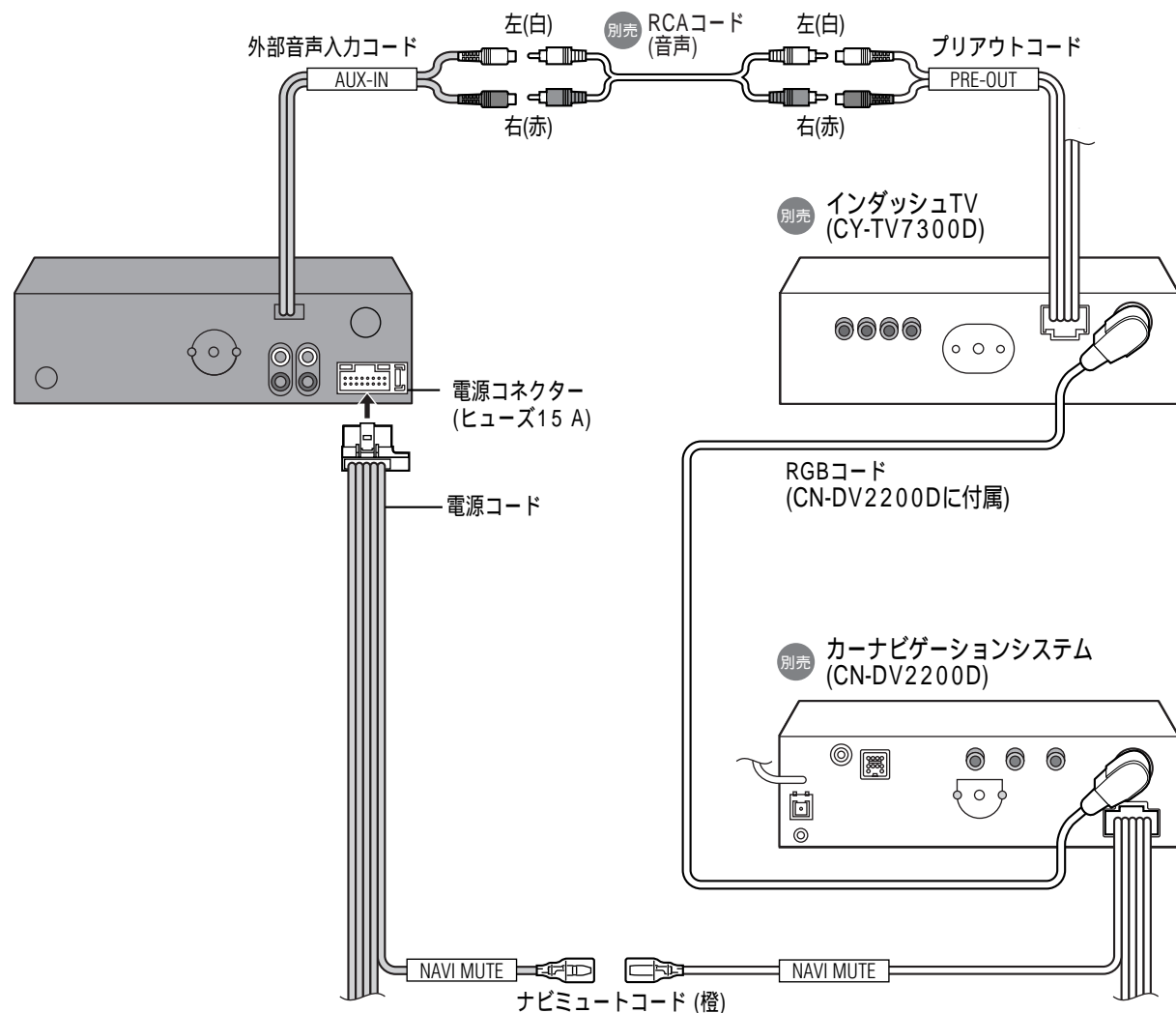
配線のしかた

必要なときに

カーナビゲーション、インダッシュTVを接続する

接続する各機器の説明書も、併せてご覧ください。

例：カーナビゲーションシステム (CN-DV2200D)
インダッシュTV (CY-TV7300D)



共通	
電源電圧	: DC12 V (11 V-16 V) ⊖アース (試験電圧14.4 V)
消費電流	: 8.5 A以下 (CD動作定格出力時)
定格出力	: 16 W × 4 CH (1 kHz、1%、4)
最大出力	: 50 W × 4 CH
適合スピーカーインピーダンス	: 4
音声入力インピーダンス	: 10 k (AUX IN)
音声入力感度	: 200 mVrms (AUX IN)
最大入力レベル	: 2 Vrms (AUX IN)
プリアウト出力電圧	: 2 Vrms (CD)
プリアウト出力インピーダンス	: 200
外形寸法	: 178 × 50 × 155 (mm) (幅 × 高さ × 奥行き)
質量	: 1.4 kg

FMチューナー部	
受信周波数	: 76.0 MHz ~ 89.9 MHz
実用感度 (SN比 30 dB)	: 11.2 dBf
SN比 (MONO)	: 70 dB
ステレオ分離度	: 35 dB
実効選択度 (±400 kHz)	: 75 dB

AMチューナー部	
受信周波数	: 522 kHz ~ 1629 kHz
実用感度 (SN比 20 dB)	: 27 dB/μV
イメージ妨害比	: 65 dB

CDプレーヤー部	
周波数特性	: 5 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比(SN比)	: 90 dB (IHF、A)
ワウ・フラッタ	: 測定限界以下
MP3デコーダー	
ビットレート	
MPEG 1	: 32 k ~ 320 kbps
MPEG 2	: 8 k ~ 160 kbps
サンプリング周波数	
MPEG 1	: 32 k ~ 48 kHz
MPEG 2	: 16 k ~ 24 kHz
WMAデコーダー	
ビットレート	: 64 k ~ 192 kbps
サンプリング周波数	: 32 k ~ 48 kHz

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

「NAVI」「ナビ」は登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Mediaとそのロゴは、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Macintosh、Macは米国アップルコンピューター社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

配線のしかた / 仕様

必要なときに